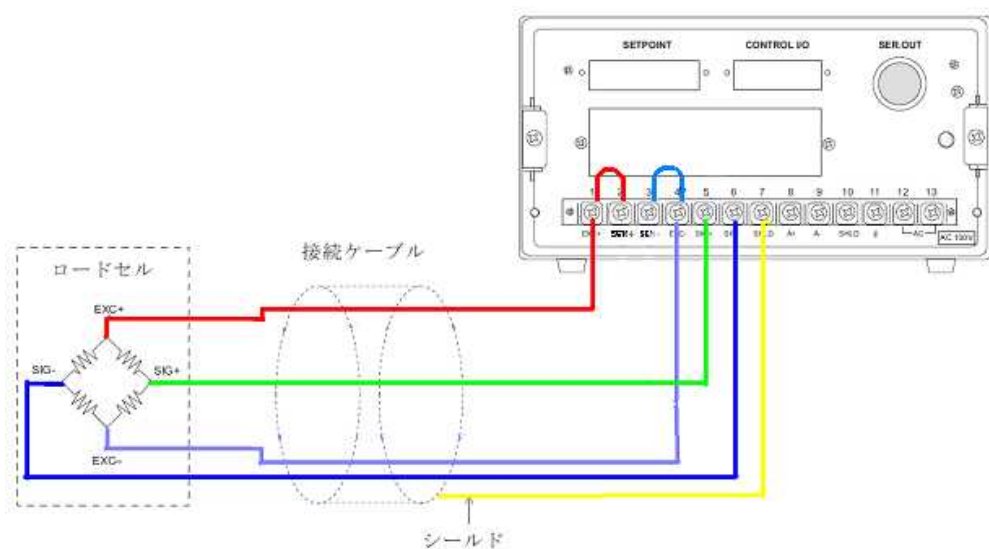


AD4401キャリブレーション前結線確認

1. AD4401ロードセルケーブルの結線につきまして

インジケータの配線は ~ まで配線してください



1 SEN +、SEN - の接続は必ず必要です。
接続されていませんと計量動作出来ません。
ロードセルケーブル4線のみ接続の場合。
EXC + とSEN + をショート。
EXC - とSEN - をショートしてご使用下さい。

1-1ロードセルの配線色

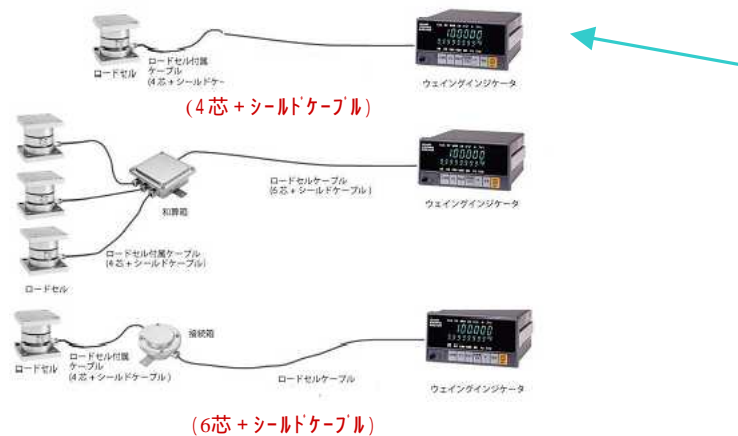
(A & Dの場合殆ど下の線色となります)

赤 : EXC + ロードセル印加電圧 (+)
白 : EXC - ロードセル印加電圧 (-)
緑 : SIG + ロードセル出力電圧 (+)
青 : SIG - ロードセル出力電圧 (-)
黄 : SIHLD シールド

1-2 AD4401 端子番号 : 端子機能

: EXC + ロードセル印加電圧 (+)
: SEN + センシング (+)
: EXC - ロードセル印加電圧 (-)
: SEN - センシング (-)
: SIG + ロードセル出力電圧 (+)
: SIG - ロードセル出力電圧 (-)
: SIHLD シールド

1.1 AD4401ロードセルケーブルの結線その2



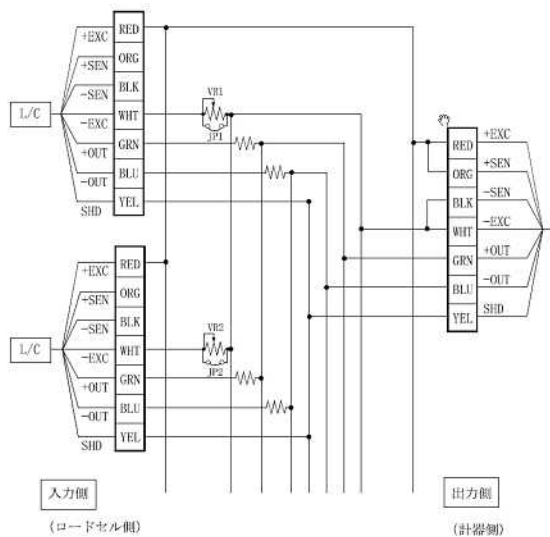
1.1-1ロードセルを複数使用する場合は和算箱をご使用ください。

1.1-2ロードセルをインジケータに直接する場合 1の注意SENの接続を行って下さい。

1.1-3 2 ロードセル～インジケータが5m程度を超えるケーブル長の場合、接続箱を使用して6芯シールドケーブルをご使用下さい。

約1kmまで延長可能(環境条件によります)

1.2 和算箱の結線につきまして



1.2-1和算箱は複数のロードセルを並列に接続を行い、ロードセル出力の平均電圧をインジケータに出力します。

1.2-2和算箱には複数の各ロードセルに対し調整ボリュームがあり、必要に応じて各ロードセルの出力を下げ各ロードセルの出力調整が出来るようになっているものが有ります。(弊社の和算箱の殆どに機能があります。)